

## 令和元年度

### 第1回岡山大学 Alumni（全学同窓会）理事会議題

日 時 令和元年6月18日(火) 13時30分から15時(予定)  
場 所 岡山大学本部棟6階第一会議室

#### 1 審議事項

(1) 役員の交代について

資料1：岡山大学 Alumni（全学同窓会）役員・顧問名簿

(2) 平成30年度事業報告および平成30年度会計報告並びに監査報告について

資料2：平成30年度事業報告

資料3：平成30年度会計報告および監査報告書

(3) 令和元年度事業計画および令和元年度収支予算について

資料4：令和元年度事業計画（案）

資料5：令和元年度収支予算（案）

資料6：令和元年度支部活動活性化支援事業 募集要項（案）

資料7：令和元年度各学部等活動支援事業 募集要項（案）

資料8：令和元年度グローバル人材育成支援事業 募集要項（案）

資料9：令和元年度就職活動支援事業 実施要項（案）

資料10：令和元年度学生課外活動支援事業 実施要項（案）

資料11：令和元年度ボランティア活動支援金申請事業 募集要項（案）

資料12：令和2年度大学院博士後期課程入学支援事業 実施要項（案）

#### 2 報告事項

(1) 会費納入状況について

資料13：岡山大学 Alumni（全学同窓会）および各学部等同窓会会費納入状況一覧

(2) 岡山大学 Alumni (全学同窓会) 関西支部設立について

資料 14 : 岡山大学 Alumni (全学同窓会) 関西支部会則 (案)

資料 15 : 岡山大学 Alumni (全学同窓会) 関西支部設立総会次第 (案)

### 3 その他

(1) 岡山大学学都基金について

資料 16 : 平成 30 年度岡山大学学都基金収支報告および決算報告

(2) 次回理事会、ホームカミングデイ、総会等の開催について

令和元年度第 2 回理事会

日時 : 令和元年 10 月 25 日 (金) 13 時 30 分から 15 時

場所 : 岡山大学本部棟 6 階 第一会議室

創立七十周年記念講演会 (小長会長による学生向け講演会)

日時 : 令和元年 10 月 25 日 (金) 16 時から 17 時 (予定)

場所 : 岡山大学創立五十周年記念館 金光ホール

岡山大学ホームカミングデイ 2019

日時 : 令和元年 10 月 26 日 (土) 9 時 10 分～終日

場所 : 岡山大学創立五十周年記念館および各学部等

令和元年度 (第 7 回) 総会

日時 : 令和元年 10 月 26 日 (土) 9 時 30 分～10 時 30 分

場所 : 岡山大学創立五十周年記念館 金光ホール

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会報 第 6 号

## 岡山大学Alumni（全学同窓会）役員・顧問名簿

【平成31年4月1日～令和3年3月31日】

## &lt;役員&gt;

役職名	氏名	所属等	備考
会長	小長啓一	法文経学部同窓会	
副会長	陶浪保夫	法文経学部同窓会	
〃	浅利正二	医学部同窓会	
副会長	高橋香代	理事(企画・評価・総務担当)	
理事	佐野寛	理事(教学担当)、総括副学長	
〃	加賀勝	副学長(社会連携担当)	
〃	田仲洋己	文学部長	
〃	浅沼幹人	医学部長	交代
〃	阿部匡伸	工学部長	
〃	門野八洲雄	教育学部同窓会	
〃	川本平山	理学部同窓会	
〃	千原敏裕	歯学部同窓会	
〃	赤木正明	薬学部同窓会	
〃	酒井貴志	工学部同窓会	
〃	西本俊介	環境理工学部同窓会	交代
〃	坂口英	農学部同窓会	
〃	木村邦生	国際同窓会	交代
〃	竹原啓二	法文経学部同窓会東京支部	
〃	荒木康之	医学部同窓会広島支部	
〃	竹崎克彦	法文経学部同窓会香川支部	
〃	笹川廣太郎	工学部同窓会関東支部	
〃	貞本和彦	医学部同窓会松山支部	
〃	尾原博明	理学部同窓会東海支部	
〃	合田典子	助産師同窓会(ときわ会、ほおゆう、あらたま会、助産師同窓会の輪番による持ち回り)	交代
監事	近藤弦之介	法文経学部同窓会	
〃	坂東靖夫	工学部同窓会	

## &lt;顧問&gt;

役職名	氏名	所属等	備考
顧問	榎野博史	岡山大学学長	

## 平成 30 年度事業報告

## 1. 理事会、総会

- ・平成 30 年度第 1 回理事会開催（平成 30 年 6 月 19 日）
- ・平成 30 年度第 2 回理事会開催（平成 30 年 10 月 19 日）
- ・平成 30 年度第 3 回理事会（メール会議）開催（平成 31 年 2 月 12 日）
- ・平成 30 年度第 4 回理事会（メール会議）開催（平成 31 年 3 月 25 日）
- ・平成 30 年度（第 6 回）総会開催（平成 30 年 10 月 20 日）

## 2. 事務局運営 4,331,373 円

- ・人件費
- ・Alumni 理事、事務局員の出張費など

## 3. 会報発行（配送料含む） 4,457,864 円

- ・第 6 号発行
- ・各学部等同窓会の協力を得て、同窓生へ順次配付（在学生、教職員へは、メール配信）

## 4. 支部活動活性化支援事業

- ・募集、審査、支援の実施
- ・支援実績 4 件
 

東京支部	162,668 円	
愛媛県支部	300,000 円	
広島支部	158,047 円	
広島支部	177,967 円	計 798,682 円
- ・その他支部活動
 

東海支部設立総会事業	911,987 円
関西支部設立関係事業	149,144 円
各支部への物品発送料等	186,344 円
	合計 2,046,157 円

## 5. 各学部等活動支援事業（各学部等ホームカミングデイ）

- ・募集、審査、支援の実施
- ・支援実績 5 学部、グローバル・パートナーズ 計 493,457 円

## 6. グローバル人材育成支援事業

- ・グローバル・パートナーズの協力を得て、募集、審査、支援の実施
- ・支援実績 合計 20 件 862,000 円
 

（内訳	グローバル人材自己啓発奨励金事業：5 件	計 430,000 円
	グローバル教育活動支援事業：15 件	計 432,000 円）

## 7. 就職活動支援事業

- ・「東京3DAYプレインターンシップ2019」JR利用料、「就活リーダーズ合宿」にかかるバス借り上げ料、キャリアナビ管理料等 計 1,646,940 円

## 8. 学生課外活動支援事業

- ・防球ネット設置、気化式冷風機の購入、アンプセット3台購入、製氷機の設置等 計 3,972,024 円

## 9. 会費納入依頼等（広報活動）

- ・会費納入依頼のパンフレット作成・振込用紙の配付・再依頼送料等 計 793,468 円  
平成31年度新入生：パンフレットを入学案内冊子とともに配付  
同窓生：会報で依頼  
教職員：新規採用者を中心に配付
- ・会費納入依頼アナウンス等（入学式・卒業式）
- ・会費未納者への再依頼の実施（8月）
- ・会費納入者への礼状発送（7～8月）

## 10. 会員ネットワークシステム「岡大アラムナイネット」 保守料 520,128 円

- ・登録周知（平成30年度卒業生、教職員等）
- ・登録者数：平成30年度末現在 569名
- ・ニュースリスト（新着ニュース）、お知らせリスト（イベント開催情報）を随時更新

## 11. ホームページ

- ・ソフト購入 19,180 円
- ・各種新着情報を随時発信
- ・平成29年度にリニューアル

## 12. 行事支援

- ・岡山大学ホームカミングデイ2018の開催  
新聞広告、パンフレット作成、ストライプマルシェ、フォトコンテストの支援 計 1,667,581 円

## 13. ニュースレター「岡大アラムナイだより」

- ・「岡大アラムナイだより」を発行（第15号、第16号、第17号、第18号を発行）
- ・ホームページに掲載するとともに、会費納入者への礼状に同封し配付

## 平成 30 年度 岡山大学 Alumni(全学同窓会) 会計報告

岡山大学Alumni(全学同窓会)の平成30年4月1日から平成31年3月31日までの平成30年度の会計報告をいたします。

## 収支計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日

## 【収入の部】

費目等	予算	決算額	備考
前年度繰越	38,728,539	38,728,539	
会報作成費		75,000	Alumni会報広告掲載料
会費収入	17,000,000	18,533,902	
受入利息	350	365	
収入合計	55,728,889	57,337,806	

## 【支出の部】

費目等	予算	決算額	備考
事務局運営費	4,140,000	4,331,373	
会報発行費	4,600,000	4,457,864	
支部支援費	2,500,000	2,046,157	
各学部等活動支援費	1,000,000	493,457	
グローバル人材育成支援費	2,000,000	862,000	
就職活動支援費	1,500,000	1,646,940	
学生課外活動支援費	4,150,000	3,972,024	
ボランティア活動支援費	200,000	0	
Alumni広報活動費	1,000,000	793,468	
会員ネットワークシステム運営費	530,000	520,128	
ホームページ運営費	20,000	19,180	
行事支援費	2,000,000	1,667,581	
会費収入(返金)	0	129,000	重複納入分等の返金
予備費	200,000	0	
支出合計	23,840,000	20,939,172	

## 【収入-支出】

次年度繰越	31,888,889	36,398,634	
-------	------------	------------	--

平成 31 年 4 月 16 日

岡山大学Alumni(全学同窓会)事務局長 高橋 香代



# 監査報告書

平成31年 4月26日

岡山大学 Alumni(全学同窓会)

会長 小長 啓一 殿

平成30年度の現金出納簿及び収支明細書等に基づき監査した結果、適正であると認めます。

岡山大学 Alumni(全学同窓会)

監事 近藤 弦之介



監事 坂東 靖夫



## 令和元年度事業計画(案)

### 1. 総会、理事会

- ・令和元年度第1回理事会開催（令和元年6月18日（火））
- ・令和元年度第2回理事会開催（令和元年10月25日（金））
- ・令和元年度（第7回）総会開催（令和元年10月26日（土））

### 2. 会報

- ・第7号発行（64,000部発行予定）
- ・各学部等同窓会の協力を得て、同窓生へ順次配付（在学生、教職員へは、メール配信）

### 3. 支部支援

- ・支部活動活性化支援事業  
1企画あたり最大30万円（年間5件程度）、 募集、審査、支援の実施
- ・支部の設立  
関西支部設立総会を8月25日に大阪市で開催

### 4. 各学部等活動支援事業

- ・各学部等が実施するホームカミングデーの活動支援 各学部等10万円以内（毎年）
- ・募集、審査、支援の実施

### 5. グローバル人材育成支援事業

- ・岡山大学国際部留学交流課の協力を得て、募集、審査、支援の実施
- ・予算規模 計1,500,000円以内  
（内訳 グローバル人材自己啓発奨励金事業：500,000円以内  
グローバル教育活動支援事業：1,000,000円以内）

### 6. 就職活動支援事業

- ・岡山大学全学教育・学生支援機構 学生総合支援センター が主催する就職関係事業の支援  
（霞ヶ関OPENゼミツアー、キャリアナビ管理、講演会等）
- ・予算規模 1,500,000円

### 7. 学生課外活動支援事業

- ・学生の課外活動のために、岡山大学学務部が企画・調整する事業へ支援
- ・予算規模 1,000,000円



## 8. ボランティア活動支援事業

- ・ボランティア活動に対し、ボランティア活動保険の加入保険料、交通費、宿泊費を負担 1件 15,000円が上限 総計 20万円以内

## 9. 大学院博士後期課程入学支援事業

- ・岡山大学を卒業（博士前期課程修了）した社会人の、博士後期課程への入学料の一部支援 一人 150,000円×6研究科

## 10. 会費納付依頼等（広報活動）

- ・会費納入依頼リーフレットの作成（入学案内に同封）
- ・会費納入依頼アナウンス等（入学式および卒業式等）
- ・会費未納者（在学生1～4年）への再依頼の実施（8月）
- ・会費納入者への礼状発送（6～8月）
- ・会費納入者の顕彰（ホームページへご芳名を掲載 ※了解を得た方のみ）

## 11. 会費管理システム

- ・システムの改修等予定なし

## 12. 会員ネットワークシステム「岡大アラムナイネット」

- ・登録周知（卒業生、教職員、教職員OB等）
- ・登録者へのメッセージ配信
- ・ニュースリスト、お知らせリスト（イベント開催情報）を随時更新
- ・システム改善
- ・操作マニュアル等の見直し

## 13. ホームページ

- ・各種新着情報を随時発信

## 14. 行事開催支援

- ・岡山大学ホームカミングデイ 2019 開催周知の協力  
ホームカミングデイパンフレット作成、Alumni 会報にホームカミングデイの記載、ホームページ等で学内外へ周知

## 15. ニュースレター「岡大アラムナイだより」

- ・「岡大アラムナイだより」発行（第19～22号）

## 令和元年度岡山大学Alumni(全学同窓会)収支予算(案)

## 【収入】

費目等	R1予算額(円)	備考
前年度繰越	36,398,634	
会費	17,500,000	
受入利息	350	
合計	53,898,984	(A)

## 【支出】

費目および内訳	R1予算額(円)	備考	
事務局運営費	人件費(事務局員)	2,800,000	非常勤職員2名
	旅費交通費(事務局員)	760,000	支部設立打ち合わせ等
	旅費交通費(役員)	500,000	理事会2回、総会1回開催見込み
	消耗品費	50,000	
	備品費	0	
	報酬・委託・手数料	90,000	支払手数料等
	計	4,200,000	
会報発行費	作成費	2,300,000	64,000部発行予定
	封入・発送費	2,200,000	
	計	4,500,000	
支部支援費	活動活性化支援	1,200,000	1件につき最大300,000円
	設立支援	1,000,000	関西支部設立にかかる通信費、会場借料等
	計	2,200,000	
各学部等活動支援費	800,000	各学部等が実施するホームカミングデイ活動支援 各学部等100,000円以内	
グローバル人材育成支援費	1,500,000	グローバル人材自己啓発奨励事業 500,000円 グローバル教育活動支援事業 1,000,000円	
就職活動支援費	1,500,000	霞ヶ関OPENゼミツアー、講演会、キャリアナビ管理料等	
学生課外活動支援費	1,000,000	トレーニング器具等	
ボランティア活動支援費	200,000	1件につき最大15,000円	
大学院博士後期課程入学支援費	900,000	6研究科×一人150,000円	
Alumni広報活動費	800,000	Alumni会費納入依頼パンフレット作成 再納入依頼文書送料等、	
会費管理システム運営費	0		
会員ネットワークシステム運営費	530,000	年間利用料	
ホームページ運営費	40,000	ホームページソフト購入	
行事支援費	500,000	ホームカミングデイ開催支援	
予備費	100,000		
合計	18,770,000	(B)	
次年度繰越見込額	35,128,984	(A)-(B)	

## 令和元年度 岡山大学 Alumni（全学同窓会）支部活動活性化支援事業 募集要項（案）

岡山大学 Alumni（全学同窓会）支部活動活性化支援事業は、支部組織の活動の活性化に資する企画を Alumni の予算により支援するものです。本要項により、支援対象企画を募集します。

### 1. 申請対象となる支部：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）が設置する支部

### 2. 申請対象となる企画：

支部会則に規定する事業の企画で、令和2年3月19日（木）までに完了するものとする。なお、支部設立に向けた活動も対象とする。ただし、他の会費等から予算措置されるものは除く。

（対象となる企画の例）

- ・学部間交流、異業種交流の実現、全国的な情報交流
- ・アクティブ会員を増やす活動
- ・大学の産官学連携機構との交流等付加価値の高いAlumni支部づくり
- ・支部立ち上げ世話人会の開催

### 3. 申請条件：

複数の学部の同窓生等で構成されたグループによる企画又は複数の学部等同窓会による共同の企画で、企画の参加者を10名以上確保できること。

### 4. 支援額：

1 企画あたり最大30万円

### 5. 申請方法：

下記の書類を、令和元年9月13日（金）までに提出すること。メールによる提出も可。

- ・支部活動活性化支援事業申請書（様式1）
- ・企画内容が確認できる書類（写しでも可）

### 6. 選考方法及び結果通知：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）理事会において選考を行い、令和元年10月下旬頃に結果を通知する。

### 7. 支援金の交付等：

採択の通知を受けた場合は、企画実施に必要な物品等の見積書、納品書、請求書等を令和2年3月23日（月）までに Alumni 事務局へ提出すること。後日、Alumni 事務局から業者等へ支払いを行う。

※やむを得ず立替払いをする必要のある場合は、領収書、立替払い請求書を提出すること。

## 8. 実施報告

企画実施完了後、下記の書類等を令和2年4月10日（金）までに Alumni 事務局へ提出すること。（メール提出可）

- ・実施報告書（様式2）
- ・企画を実施したことが確認できる書類および写真（複数枚）

## 9. その他

申請書および報告書等に記載された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。ただし、採択された企画については、申請書および報告書等の内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用させていただくことがあります。（ただし、住所、電話番号、メールアドレスは除く。）また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会等で報告発表を行っていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

## 10. 申請書等、各種書類の提出先（問い合わせ先）：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（岡山大学 総務・企画部 総務課内）

Tel : 086-251-7019 Fax : 086-251-7294

E-mail : [ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp)

(様式1)

令和〇年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 支部活動活性化支援事業 申請書

支 部 名	
代表幹事氏名	
担当者氏名	

企画名					
参加予定人数	同窓生 名、在学生 名、教職員 名、その他 名 (計 名)				
企画の概要					
企画の目的、必要性、期待される効果 (成果)					
必要額の内訳	項目	数量	単価(円)	金額(円)	備考
	支部負担額または自己収入				
	計				

(様式2)

令和〇年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 支部活動活性化支援事業 実施報告書

支 部 名	
代表幹事氏名	
担当者氏名	

企画名					
参加人数	同窓生 名、在学生 名、教職員 名、その他 名 (計 名)				
企画の概要					
企画実施の 効果 (成果)、 今後の展望					
支援金 執行の内訳	項目	数量	単価(円)	金額(円)	備考
	計				

# 資料 7

## 令和元年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）各学部等活動支援事業 【学部ホームカミングデイ支援】募集要項（案）

### ■趣旨および目的

岡山大学では、同窓生にふたたび本学に足をはこんでいただき、大学の近況にふれ、恩師や同窓生、在学生との交流・親睦を深めていただくため、ホームカミングデイを平成23年から開催しています。平成25年に設立された岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、岡山大学ホームカミングデイと密接な連携を図っており、後方支援を続けております。Alumni では、岡山大学がより一層の交流の輪を拡充していただくことを目的として、学部等で実施するホームカミングデイを支援いたします。

なお、ホームカミングデイに準じ、別の日に同窓生等による講演会や同窓会を開催する場合も支援の対象とします。

（ホームカミングデイ以外の日に事業を実施する場合は、前もって計画を Alumni 事務局へお知らせください。）

### ■申請条件：各学部等で実施するホームカミングデイ事業等

### ■支援金の対象となる事項

- ・パンフレット、ポスター、チラシ等印刷物
- ・交流会等で必要な文房具、ペットボトル等
- ・講演会実施の際の講師への謝金
- ・その他

### ■支援額：各学部等10万円以内（各年度）

### ■経費の支払いおよび必要書類について

- ・パンフレット、文房具等は、岡山大学 Alumni（全学同窓会）から業者へ直接支払います。

必要書類 請求書、納品書、パンフレット等1枚、文房具等は写真の提出（検収センターの検収印があれば不要）

\*パンフレット等を早く印刷し、業者へ支払いをしなければならない場合は、ご相談ください。（立て替え払い等の方法も可）

- ・講演謝金は、岡山大学 Alumni（全学同窓会）から講師へ直接支払います。

必要書類 支給額算定調書、講演内容がわかるもの（講師、時間等）  
旅費等の振込申出書（Alumni の指定様式）

■申請方法：

申請は、事業終了後10日間以内に申請書類を下記提出先へ提出する。  
(期日までに提出できない場合は、ご相談ください。)

■申請書類提出先：

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号 (本部棟4階 総務・企画部総務課内)

TEL：086-251-7019

■その他：

申請書類に記載・添付された個人情報は、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。



令和〇〇年度  
岡山大学 Alumni（全学同窓会）各学部等活動支援事業  
【学部ホームカミングデイ等支援】 申請書

令和 年 月 日

岡山大学 Alumni（全学同窓会）会長 殿

岡山大学〇〇学部長  
○ ○ ○ ○

この度、本学部において別紙のとおり「〇〇学部ホームカミングデイ」を開催しましたので、岡山大学 Alumni（全学同窓会）各学部等活動支援事業【学部ホームカミングデイ等支援】の支給を申請します。

申請書別紙

区 分	内 訳										
○○学部ホームカミングデーの概要	実施日 令和 年 月 日										
参加者数	<table border="0"> <tr> <td>同窓生</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>在学生</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>教職員OB</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>人</td> </tr> </table>	同窓生	人	在学生	人	教職員	人	教職員OB	人	その他	人
同窓生	人										
在学生	人										
教職員	人										
教職員OB	人										
その他	人										
経費	(例) ○パンフレット印刷 000部×@00 = 00,000円										
その他											

岡山大学 Alumni（全学同窓会）グローバル人材育成支援事業  
事務要項（案）

令和元年6月現在

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、事業の大きな柱として学生支援を掲げており、その一環としてグローバル人材育成支援事業を実施します。岡山大学が取り組むグローバル人材育成をより推進し、できるだけ多くの学生が海外留学や大会参加等に挑戦することができるよう、下記の二つの事業により、経費の全額または一部を Alumni が支援します。

【グローバル人材自己啓発奨励事業】

- ・詳細は、別添募集要項のとおり
- ・スケジュール、担当等

	第1回	第2回	担当等
対象期間 ※	4月～9月	10月～3月	—
募集	10月中旬締切	4月中旬締切	国際部留学交流課
選考	11月下旬	6月下旬	国際部留学交流課
選考結果通知	12月上旬	7月上旬	国際部留学交流課→Alumni
	12月末頃	7月末頃	Alumni→学生
奨励金支給	12月末頃	7月末頃	Alumni→学生

※ 学生が、大会等に参加した最終日が属する期間

【グローバル教育活動支援事業】

- ・詳細は、別添募集要項のとおり
- ・スケジュール、担当等

	第1回	第2回	担当等
対象期間 ※	4月～9月	10月～3月	—
申請	10月中旬締切	4月中旬締切	国際部留学交流課→Alumni
回答通知	11月末頃	5月末頃	Alumni→国際部 Alumni→学生
支援金支給	11月末頃	5月末頃	Alumni→学生

※ 学生が、行事等に参加した最終日が属する期間

令和元年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）グローバル人材育成支援事業  
【グローバル人材自己啓発奨励事業】募集要項（案）

■趣旨および目的：

平成 25 年に設立された岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、その事業の大きな柱として学生支援を掲げており、就職支援やグローバル人材育成支援の実施に向けて取り組んでいます。本事業は、自己のグローバル化に向けた自己啓発活動の一環として、異文化理解やコミュニケーション能力の向上に資する大会等に参加した学生に対し、奨励金を支給することにより、学生の自己啓発を促進し、岡山大学の学生全体のグローバル化を推進することを目的としています。

■申請資格：岡山大学の学部学生

■奨励金の対象となる大会等：（申請区分）

次のいずれかに該当するもの。ただし、授業の一環として参加するもの、当該国への留学中に参加するもの、休学中に参加するもの及び他機関から経費の全部又は一部を支弁されるものを除く。

- 1 独立行政法人の海外事務所、国際機関又は外国の公的機関における海外インターンシップ
- 2 海外（または国内）で実施するボランティア活動等で、以下の団体等が主催するもの（国内の場合、使用言語は英語で、外国人と共に活動するものに限る）
  - ①一般法人（社団法人、財団法人など）、公益法人
  - ②NPO法人
  - ③民間企業等の法人格を有する団体
  - ④法人格を有しないが、活動実施の体制が整っている団体（実行委員会組織等を含む）
- 3 国内（中国・四国・近畿地区を除く。）又は外国で開催される国際ユースカンファレンス等（いずれも使用言語は問わない。）で、各省庁、独立行政法人若しくは国際機関等が主催若しくは後援するもの又は外国の公的機関が主催するもの
- 4 国内（中国・四国・近畿地区を除く。）で開催されるディベート大会、プレゼンテーションコンテスト等（いずれも使用言語は問わない。）で、各省庁、独立行政法人、地方公共団体又は各国大使館・領事館等が主催するもの

■奨励金支給限度額：（地域区分）

- 1 アジア 3万円
- 2 アジア以外 5万円
- 3 日本国内 2万円

上記はあくまでも支給限度額とし、活動内容や活動期間等を総合的に判断した結果、減額あるいは認められないことがある。また、多数の申請があった場合は、自ら発表を行ったものを優先する。

■支援件数：年間 20 件程度（年間予算規模約 50 万円）

■申請方法：

申請は事後とし、次の申請書類を〔表1〕に記載の期日までに下記提出先に提出する。なお、一人あたりの年間採択件数は1件までとする。

- a 申請書（様式1および様式2）
- b 指導教員等の推薦書（様式任意）
- c 大会等の概要がわかる書類の写し（パンフレット等）
- d 大会等で体験した内容等のレポート（指定様式なし）
- e 大会等への参加を証する書類の写し（大会参加者名簿等）
- f 振込申出書（別添様式）

■申請書類提出先：

岡山大学国際部留学交流課

〒700-8530 岡山市北区津島中二丁目1番1号（一般教育棟C棟1階西）

TEL：086-251-8569

■選考方法：申請書類により選考

■選考結果：申請者に対して通知予定

■その他：

申請書類に記載された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。ただし、奨励金が支給されることとなった方については、申請書類に記載された内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用させていただくことがあります。（電話番号、メールアドレスは除く）また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会や岡山大学が開催又は参加する報告会等で報告発表を行っていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

〔表1〕

	対象期間 (大会等に参加した 最終日が属する期間)	申請書提出期日	選考結果通知
令和元年度 (第1回) 募集 ※1	平成元年4月 ～令和元年9月	令和元年10月11日(金)	令和元年12月末頃
令和元年度 (第2回) 募集 ※2	令和元年10月 ～令和2年3月	令和2年4月10日(金)	令和2年7月末頃

※1 令和元年6月卒業、令和元年9月卒業（予定）者も応募可。ただし、大会等に参加した最終日が卒業（予定）日以前であること。

※2 令和元年12月卒業（予定）、令和2年3月卒業（予定）者も応募可。ただし、大会等に参加した最終日が卒業（予定）日以前であること。

〔表 2〕

## 過去の申請例

申請区分	地域区分	開催場所	大会等	主催	後援
1	1	国内 および インドネシア	AMDA-MINDS 海外参加研修 (インターン)	国際協力NGO AMDA-MINDS	—
2	1	ミャンマー	ミャンマー岡山大学医学生 交流プログラム	NPO法人 ミャンマー医療人支援協会, 岡山大学	—
		カンボジア	カンボジア 村の学校で 日本語・英語教育	一般社団法人 ボランティアプラットフォーム	—
		カンボジア	カンボジア インターンシップ型 スタディーツアー	一般財団法人 日本アジア振興財団	—
	3	国内	HLAB TOKUSHIMA	一般社団法人 HLAB	—
3	1	カンボジア	University Scholars Leadership Symposium (国際学生リーダーシップ シンポジウム)	Humanitarian Affairs UK	国連経済社会局, UNESCO, カンボジア文部省
		インド スリランカ	次世代グローバルリーダー事業シップ フォー・ワールド・ ユース・リーダーズ	内閣府	—
	2	アメリカ	NATIONAL MODEL UNITED NATIONS (模擬国連大会)	National Collegiate Conference Association	UN Department of Public Information 国際連合広報局 ほか
	3	国内	日米学生会議	一般財団法人 国際教育振興会	外務省, 文部科学省, 米国大使館など
4	3	国内	国際学生シンポジウム	国際学生シンポジウム 運営委員会	外務省, 経済産業省, JICA, 国際交流基金, 日本経済新聞社

(様式1)

※学部在学時の指導教員等

指導教員等の認印

--

令和 年度 (第 回)  
岡山大学 Alumni (全学同窓会) グローバル人材自己啓発奨励金事業 申請書

令和 年 月 日

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会長 殿

氏 名 :

電 話 番 号 :

E - m a i l :

私は、下記のとおり、自己のグローバル化に向けた自己啓発活動の一環として国際学生会議等に参加しましたので、下記の添付書類とともに自己啓発奨励金の支給を申請します。

記

\*添付書類

- a 申請書別紙 (様式2)
- b 指導教員等の推薦書 (様式任意)
- c 大会等の概要がわかる書類の写し
- d 大会等で体験した内容等のレポート (指定様式なし)
- e 大会等への参加を証する書類の写し (大会参加者名簿等)
- f 振込申出書 (別添様式)

(様式2) 申請書別紙

学部・学科・学年	学部	学科	年
氏名			
学生番号			
卒業(予定)年月日 ※1	令和	年	月 日
申請区分 ※2			
地域区分 ※2			
大会等の名称			
開催地			
参加した期間	令和	年	月 日 ~ 令和 年 月 日
大会等の概要 (参加人数、外国人の割合 等も記載してください)			
参加の目的			
参加等により得た知見、 成果、報告			
今後の抱負			
その他特記事項等 (例：○○賞受賞 等)			

※1 当該年度卒業(予定)者のみ記入すること。

※2 募集要項に記載されている該当の番号を記入すること。

- ・各項目の枠は必要に応じて広げてもよいが、その場合、様式2全体をA4用紙2枚以内におさめること。
- ・卒業(予定)者の方は、学部在学中の内容を記載すること。



令和元年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）グローバル人材育成支援事業  
【グローバル教育活動支援事業】募集要項（案）

■趣旨および目的：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、岡山大学が行うグローバル教育活動に要する経費のうち、学生の負担にかかるもので岡山大学からの補助が困難なものについて支援金を支給します。このことにより、学生の経済的な負担を軽減するとともに、岡山大学のグローバル教育活動の円滑な実施を支援し、岡山大学の学生全体のグローバル化を推進することを目的としています。

■申請資格：グローバル人材育成院長

■支援金の対象となる行事等：

次のいずれかに該当するもので、グローバル人材育成院長が、特に支援の必要があると認めるもの。ただし、岡山大学又は他機関から経費の全部又は一部を支弁されるものを除く。

〔申請区分〕

- 1 文部科学省等の海外留学奨学金の面接審査および関連行事等への出席に要する旅費
- 2 グローバル人材育成院が企画する教育プログラム等への参加に要する経費
- 3 国内で開催される国際ユースカンファレンス等で、各省庁、独立行政法人若しくは国際機関等が主催若しくは後援するもの又は外国の公的機関が主催するものへの参加に要する経費
- 4 国内で開催されるディベート大会、プレゼンテーションコンテスト等で、各省庁、独立行政法人、地方公共団体又は各国大使館・領事館等が主催するものへの参加に要する経費

特に支援の必要があると認めるものの例

グローバル人材育成院の教員が学生に参加を勧めたもの 等

■支援金支給額：

上記〔申請区分〕の番号に応じて、次のとおりとする。

- 1 岡山大学の規定に基づき算出した額
- 2 教育プログラム等への参加に要した額（実費）
- 3・4 大会等への参加に要した額（実費）。ただし、1万円を上限とする。

■支援金年間予算規模：

約100万円（100万円を超えない範囲とする。超えることが予想される場合は、グローバル人材育成院長が調整を行う。）

■申請方法：

申請は事後とし、次の申請書類を〔表1〕に記載の期日までに下記提出先に提出する。

- a 申請書（様式1）
- b 支援金を申請する対象学生、行事等、経費内訳（様式2）
- c 行事の概要がわかる資料の写し
- d 経費内訳の領収書の写し
- e 振込申出書（別添様式）

※b～eは、学生ごとに提出すること。

■申請書類提出先：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（総務・企画部 総務課内）

TEL:086-251-7019

■申請に対する通知および支援金の支給：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、当該申請が支援金の申請要件に該当することを確認した後、グローバル人材育成院長へ通知する。また、学生への通知及び支援金の支給についても岡山大学 Alumni（全学同窓会）から行う。

■その他：

申請書類に記載された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意すること。ただし、支援金が支給されることとなった方については、申請書類に記載された内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用することがある。（電話番号、メールアドレスは除く。）また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会や岡山大学が開催又は参加する報告会等で報告発表を課すことがある。

[表1]

	対象期間 (行事等に参加した最終日が属する期間)	申請書提出期日	申請に対する通知および 支援金の支給
令和元年度 (第1回) 募集 ※1	平成31年4月 ～令和元年9月	令和元年10月11日(金)	令和元年11月末頃
令和元年度 (第2回) 募集 ※2	令和元年10月 ～令和2年3月	令和2年4月10日(金)	令和2年5月末頃

※1 令和元年6月卒業、令和元年9月卒業(予定)者も対象とする。ただし、大会等に参加した最終日が卒業(予定)日以前であること。

※2 令和元年12月卒業(予定)、令和2年3月卒業(予定)者も対象とする。ただし、大会等に参加した最終日が卒業(予定)日以前であること。

(様式1)

令和 年度 (第 回)  
岡山大学 Alumni(全学同窓会)グローバル教育活動支援事業 申請書

令和 年 月 日

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会長 殿

所属・職名

氏 名

印

当院が行ったグローバル教育活動に参加した下記の学生について、必要書類を添えて支援金の支給を申請します。

なお、本申請は、岡山大学又は他機関から経費の全部又は一部を支弁されるものではないことを確認しましたので、申し添えます。

記

氏 名	電話番号	E-mail	申請する支援額 (円)
申請する支援額の合計			

(様式2) 申請書別紙

学部学科等・学年 (参加時のもの)	
氏名	
学生番号	
卒業(予定)年月日 ※1	令和 年 月 日
申請区分 ※2	
行事等の名称	
開催地	
参加した期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
行事等の概要	
経費内訳	
項 目	金額 (円)
計	
上記のうち申請する支援額	

※1 当該年度卒業(予定)者のみ記入すること。

※2 募集要項に記載されている該当の番号を記入すること。

経費内訳確認者(会計事務担当者等)

所属・職名

氏名

\_\_\_\_\_

## 資料 9

### 令和元年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）就職活動支援事業実施要項（案）

#### ■趣旨および目的

岡山大学 Alumni（全学同窓会）では、在学生の大きな関心ごとである就職活動について、岡山大学全学教育・学生支援機構 学生総合支援センター と連携して、同センターが主催する各種イベント等へ参加する学生への就職活動の支援、就職情報提供サービス（キャリアナビ）の管理料等の支援を行う。

#### ■各種イベント等【申請される前に要相談】

- ・首都圏プレインターンシップや霞ヶ関OPENゼミツアーなどの就職活動事業
- ・各種講演会実施の際の講師への謝金
- ・就職情報提供サービス（キャリアナビ）の管理料
- ・その他

#### ■支援額：各種イベント等の合計で150万円以内

#### ■経費の支払いおよび必要書類について

- ・各種イベント等に係る経費は、岡山大学 Alumni（全学同窓会）から業者へ直接支払います。

必要書類 イベントの実施計画書（企画書）等、  
業者からの請求書（ある場合は見積書・納品書）、  
イベント実施の写真数枚（データ可）など

- ・講演謝金は、岡山大学 Alumni（全学同窓会）から講師へ直接支払います。

必要書類 支給額算定調書、講演内容がわかるもの（講師、時間等）  
旅費等の振込申出書（Alumni 指定様式）

#### ■申請書類提出時期

- ・各種イベント等実施後、10日以内を目安とする。

#### ■岡山大学 Alumni（全学同窓会）ホームページや岡山大学アラムナイネットおよび会報等に、在学生への就職支援関連の事項を掲載する場合がありますがご了承願います。

#### ■書類提出先：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局  
〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（本部棟4階 総務・企画部総務課内）  
TEL：086-251-7019

#### ■その他：

書類に記載・添付された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。



申請書別紙

区 分	内 訳						
イベント等の概要	○ 記述または別紙○○イベントの実施計画書（企画書）等のとおり						
参加者数	<table border="0"> <tr> <td>在学生</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>人</td> </tr> </table>	在学生	人	教職員	人	その他	人
在学生	人						
教職員	人						
その他	人						
経費	(例) ○ バス借上料（1泊2日） 500,000 円 ○ 懇談会会場借料 50,000 円						
その他							

## 資料 10

### 令和元年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）学生課外活動支援事業（案）

#### ■趣旨および目的

岡山大学の在学生の多くが課外活動に励んでいることから、岡山大学 Alumni（全学同窓会）として、岡山大学学務部学生支援課が津島・鹿田校友会各サークルと調整した物品等について支援し、学生生活が有意義なものになるための一助とする。

#### ■支援額：令和元年度 100万円以内

#### ■課外活動支援事業物品等の例【申請される前に要相談】

- ・テントなど熱中症予防対策用品
- ・トレーニング器具など体力・健康増進用品
- ・ボールなど各種競技における消耗品
- ・その他（安全対策用品など）

#### ■支援する経費の手続き：

- ・岡山大学 Alumni（全学同窓会）から、岡山大学へ寄付する。

#### ■事務：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（本部棟4階 総務・企画部総務課内）

TEL：086-251-7019

#### ■その他：

本事業に関する個人情報がある場合は、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。



令和〇年度  
岡山大学 Alumni（全学同窓会）学生課外活動支援事業申請書

令和 年 月 日

岡山大学 Alumni（全学同窓会）会長 殿

岡山大学学務部長

下記のとおり岡山大学 Alumni（全学同窓会）学生課外活動支援事業の支給を申請します。

事 項	内 容	確 定 額
(例) ウェイトトレーニング 器具 一式  以 上	老朽化による買い換え（安全対策）	950,000

# 資料 11

## 令和元年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）ボランティア活動支援事業 ボランティア活動支援金申請募集要項（案）

平成 27 年 6 月 29 日

改正 平成 27 年 10 月 16 日

岡山大学 Alumni（全学同窓会）では、岡山大学の在学生、同窓生、教職員、教職員 OB 等が積極的にボランティア活動に参加することができるよう、支援金の支給を行います。申請はボランティア活動の参加後に行っていただくこととなりますが、参加等を証明する書類の写しが必要となりますので、参加前に本要項をご確認ください。ただし、授業の一環として参加するものは支援の対象から除きます。

### ■申請資格

岡山大学の在学生、同窓生、教職員、教職員 OB（団体での申請も可）

### ■支援対象および支援額

- (1) 当該ボランティア活動にかかるボランティア活動保険料および交通費  
自己負担分を一人あたり 5,000 円を限度として支給。
- (2) 当該ボランティア活動にかかる宿泊費  
必要不可欠と認められる宿泊について、自己負担分を一人あたり一泊につき 5,000 円を限度として 2 泊まで支給。

### ■申請方法

申請は参加後とし、次の申請書類を〔表 1〕に記載の期日までに下記提出先に提出してください。ただし、今年度卒業（修了）予定者は、卒業（修了）予定日までに提出してください。なお、同一人による申請は、原則として今年度中 2 回までとします。

- a 申請書および別紙（様式 1 及び様式 2）
- b 活動の概要がわかる書類の写し（パンフレット等）
- c ボランティア活動の参加を証明する書類の写し（活動受入証明書、参加者名簿等）
- d ボランティア活動保険加入証の写し
- e ボランティア活動の参加に要した交通費を証明する書類の写し（領収書、切符等）  
※切符は、写真撮影したものでも結構ですが、金額、日付が明確にわかるものに限りま。
- f ボランティア活動の参加に要した宿泊費を証明する書類の写し（領収書等）
- g 岡山大学又は他機関から経費の一部を支弁された場合は、その支援額及び用途のわかる書類の写し（団体申請の場合は、活動に係る収支決算書でも可）
- h 振込申出書（別添様式）

※ d、e、f、g は該当する場合のみ提出

## ■申請書類提出先（問い合わせ先）

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号 岡山大学 総務・企画部 総務課内(本部棟4階)

TEL：086-251-7019 FAX：086-251-7294 E-mail：[ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp)

※提出は、持参の他、郵送、学内便等でも結構です。

## ■申請に対する結果通知

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局において、当該申請が支援金の申請要件に該当することを確認した後、原則として、〔表1〕に記載の日までに申請者に対して通知します。

## ■その他

- ・この支援金の支給は、原資がなくなった時点で終了します。また、申請者多数の場合は、遠方の活動に参加した方への支給を優先する場合があります。
- ・申請書類に記載された個人情報は、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。ただし、支援金が支給されることとなった方については、申請書類に記載された内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用させていただくことがあります。（電話番号、メールアドレスは除く。）また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会等で報告発表を行っていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

〔表1〕

	対象期間 (活動に参加した最終日が属する期間)	申請書提出期日※	申請に対する 結果通知
令和元年度 (第1回) 募集	平成31年4月～ 令和元年9月	令和元年10月11日(金)	令和元年11月末頃
令和元年度 (第2回) 募集	令和元年10月～ 令和2年3月	令和2年4月10日(金)	令和2年5月末頃

※学生の方で、今年度卒業(修了)予定者は、卒業(修了)予定日までに提出してください。

### ■岡山大学 Alumni（全学同窓会）とは？

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、学生の皆さんや、同窓生、教職員、教職員 OB の方々を会員とする組織です。岡山大学と連携協力しながら、岡山大学の発展と社会への貢献に寄与すること及び会員相互の交流と親睦を図ることを目的として設立されました。

岡山大学 Alumni（全学同窓会）の運営は、会員の皆様の会費で賄われており、このボランティア活動支援事業も会員の皆様の支援により実現しました。

岡山大学 Alumni（全学同窓会）ホームページ

<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/index.html>

(様式1)

令和〇〇年度（第〇回）  
岡山大学 Alumni（全学同窓会）ボランティア活動支援金申請書

令和 年 月 日

岡山大学 Alumni（全学同窓会）会長 殿

氏 名： 印

電 話 番 号：

住 所：

E - m a i l：

私は、このたびボランティア活動に参加しましたので、下記の添付書類とともにボランティア活動支援金の支給を申請します。

記

\*添付書類

- a 申請書別紙（様式2）
- b 活動の概要がわかる書類の写し（パンフレット等）
- c ボランティア活動の参加を証明する書類の写し（活動受入証明書、参加者名簿等）
- d ボランティア活動保険加入証の写し
- e ボランティア活動の参加に要した交通費を証明する書類の写し（領収書、切符等）  
※切符は、写真撮影したものでも結構ですが、金額、日付が明確にわかるものに限りません。
- f ボランティア活動の参加に要した宿泊費を証明する書類の写し（領収書等）
- g 岡山大学又は他機関から経費の一部を支弁された場合は、その支援額及び用途のわかる書類の写し（団体申請の場合は、活動に係る収支決算書を作成している場合はその書類）
- h 振込申出書（別添様式）

※ d、e、f、g は該当する場合のみ提出

(様式2) 申請書別紙

ふりがな 氏 名	
生年月日	大・昭・平 年 月 日
身 分	<input type="checkbox"/> 在学学生 <input type="checkbox"/> 同窓生 <input type="checkbox"/> 教職員 <input type="checkbox"/> 教職員 OB
岡大における所属	
申請区分 他	<input type="checkbox"/> 個人 今回参加した受入（活動主催）団体の名称（該当がある場合のみ記入）：  <input type="checkbox"/> 団体 自らが所属している団体の名称：
活動の名称	
活動に参加した期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
活動内容および目的	
活動の参加により得た 知見、成果、報告	
今後の抱負	



# ボランティア活動 支援金申請募集!

岡山大学 Alumni（全学同窓会）では、ボランティア活動に参加した在学生、同窓生、教職員、教職員 OB の皆さんに対し、支援金を支給する取り組みを行っています。詳しくは、Alumni ホームページに掲載している募集要項をご覧ください。

## 申請資格

岡山大学の在学生、同窓生、教職員、教職員 OB（団体での申請も可）

## 支援額等

- (1)当該ボランティア活動にかかるボランティア活動保険料および交通費  
自己負担分を一人あたり 5,000 円を限度として支給。
- (2)当該ボランティア活動にかかる宿泊費  
必要不可欠と認められる宿泊について、自己負担分を一人あたり一泊につき 5,000 円を限度として 2 泊まで支給。

## 申請期日等

	対象期間 (活動に参加した最終日が属する期間)	申請書提出期日※	申請に対する 結果通知
令和元年度 (第 1 回) 募集	平成 31 年 4 月～ 令和元年 9 月	令和元年 10 月 11 日 (金)	令和元年 11 月末頃
令和元年度 (第 2 回) 募集	令和元年 10 月～ 令和 2 年 3 月	令和 2 年 4 月 10 日 (金)	令和 2 年 5 月末頃

※学生の方で、今年度卒業（修了）予定者は、卒業（修了）予定日までに提出してください。

## 申請方法

Alumni ホームページに掲載している募集要項をご覧くださいのうえ、所定の申請書類を下記まで提出してください。

## 提出先

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局  
〒700-8530 岡山市北区津島中 1-1-1（岡山大学本部棟 4 階）  
TEL : 086-251-7019  
E-mail : ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp（◎は@に置き換えてください。）

# 資料 12

## 令和2年度大学院博士後期課程入学支援事業 実施要項（案）

### ■趣旨

岡山大学卒業生（博士前期課程修了生）である社会人が、岡山大学の博士後期課程へ入学する際に入学金の一部を支援することにより、同窓生の学び直しの機会を与えるとともに、高度な学術知識を持った同窓生を送り出し、社会貢献に寄与する。

入試成績が優秀な同窓生である社会人に対して、給付型の奨学金を支給する。

### ■対象人数及び支援額

6名（6研究科）×15万円＝90万円

### ■対象研究科

- ・社会文化科学研究科
- ・自然科学研究科
- ・保健学研究科
- ・環境生命科学研究科
- ・医歯薬学総合研究科
- ・ヘルスシステム統合科学研究科

### ■対象者の決定方法

岡山大学大学院博士前期課程又は修士課程を修了している社会人で、岡山大学大学院博士後期課程の令和2年4月入学試験合格者の中から、各研究科において入学後に選考し、決定する。

### ■対象としない者

- ・岡山大学 Alumni（全学同窓会）会費未納者

### ■支給手続き及び支給時期

- ・岡山大学学務部から、対象者の氏名等（別紙）および岡山大学 Alumni（全学同窓会）旅費等の振込申出書を、4月中に岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局へ提出する。
- ・岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、対象者へ通知するとともに5月中に支給する。

### ■事務

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（本部棟4階 総務・企画部総務課内）

TEL：086-251-7019

### ■その他

本事業に関する個人情報がある場合は、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。



(別紙)

令和○年度 大学院博士後期課程入学支援奨励金対象者

令和 年 月 日

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会長 殿

岡山大学〇〇〇〇

〇 〇 〇 〇

令和○年度大学院博士後期課程入学支援奨励金対象者について、下記のとおり報告しますので、奨励金の支給方、よろしくお取り計らい願います。

記

研究科名	ふりがな 氏名	E-mail

## 岡山大学Alumni(全学同窓会)および各学部等同窓会 会費納入状況一覧

平成31年4月30日現在

	入学年度	納入件数	Alumniへの振替件数	学部等同窓会への振替件数	備考
学部学生	H25年度以前入学生	77	77	49	■ Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差(28件)が生じる理由: ○ H25年度以前の入金者28名については、当時まだ振替のシステムが存在しなかったため
	H26年度入学生	1,582 (1,472)	1,582	1,477	■ Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差(105件)が生じる理由: ○ 学部等同窓会費を入学時に徴収しない同窓会等があったため 歯学部(38件)、拓水会(40件)、MPコース(11件) ○ Alumni会費のみ振込した人があったため 理学部(4件)、環会(12件)
	H27年度入学生	1,808 (1,688)	1,808	1,756	■ Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差(52件)が生じる理由: ○ 学部等同窓会費を入学時に徴収しない同窓会等があったため 拓水会(34件)、MPコース(17件) ○ Alumni会費のみ振込した人があったため 環会(1件)
	H28年度入学生	1,780 (1,657)	1,780	1,685	■ Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差(95件)が生じる理由: ○ 学部等同窓会費を入学時に徴収しない同窓会等があったため 環会(45件)、拓水会(33件)、MPコース(17件)
	H29年度入学生	1,742 (1,634)	1,742	1,657	■ Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差(85件)が生じる理由: ○ 学部等同窓会費を入学時に徴収しない同窓会等があったため 環会(41件)、拓水会(31件)、MPコース(13件)
	H30年度入学生	1,756 (1,685)	1,756	1,656	■ Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差(100件)が生じる理由: ○ 学部等同窓会費を入学時に徴収しない同窓会等があったため 環会(42件)、拓水会(33件)、グローバル・ディスカバリー・プログラム(25件)
	H31年度入学生	1,648	1,648	1,558	■ Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差(90件)が生じる理由: ○ 学部等同窓会費を入学時に徴収しない同窓会等があったため 環会(37件)、拓水会(34件)、グローバル・ディスカバリー・プログラム(19件)
	計	10,393	10,393	9,838	
大学院生	H25年度以前入学生	22	22	0	特別支援教育特別専攻科、養護教諭特別別科も含む
	H26年度入学生	55	55	0	特別支援教育特別専攻科、養護教諭特別別科も含む
	H27年度入学生	97	97	0	特別支援教育特別専攻科、養護教諭特別別科も含む
	H28年度入学生	74	74	0	特別支援教育特別専攻科、養護教諭特別別科も含む
	H29年度入学生	23	23	0	特別支援教育特別専攻科、養護教諭特別別科も含む
	H30年度入学生	6	6	0	特別支援教育特別専攻科、養護教諭特別別科も含む
	H31年度入学生	2	2	0	特別支援教育特別専攻科、養護教諭特別別科も含む
	計	279	279	0	
教職員	-	693	693	0	教職員コードあり572、教職員所属あり13、退職時の最終所属108
同窓生	-	1,046	1,046	0	
合計		12,411	12,411	9,838	※( )は各年度4月30日現在の数

岡山大学Alumni(全学同窓会)および各学部等同窓会 会費納入状況一覧

		平成31年度学部入学生								
同窓会名	学部・学科等名	H31.4.1現在		H31.4.30現在						備考
		入学者数	納入件数	Alumniへの振替件数	Alumni会費納入率	学部等同窓会への振替件数	学部等同窓会会費納入率			
法文経学部同窓会	文学部	177	112	112	67.0%	112	67.0%			
	法学部	233	159	159		159				
	経済学部	253	173	173		173				
教育学部同窓会	教育学部	281	194	194	69.0%	194	69.0%			
理学部同窓会	理学部	162	108	108	66.7%	108	66.7%			
鶴翔会	医学部医学科	117	104	104	88.9%	104	88.9%			
ときわ会	医学部保健学科 看護学専攻	77	63	63	81.8%	63	81.8%			
ほおゆう	医学部保健学科 放射線技術科学専攻	40	32	32	80.0%	32	80.0%			
あらたま会	医学部保健学科 検査技術科学専攻	39	32	32	82.1%	32	82.1%			
助産師同窓会	-		0	0	-	0	-	現在、学部入学生を募集していない		
歯学部同窓会	歯学部	52	37	37	71.2%	37	71.2%	H27年度から学部等同窓会費を入学時に徴収		
薬友会	薬学部	81	65	65	80.2%	65	80.2%			
工学部同窓会	工学部	515	351	351	68.2%	351	68.2%			
環境数理学科同窓会	環境理工学部 環境数理学科	21	17	17	81.0%	17	81.0%			
環会	環境理工学部 環境デザイン工学科	52	37	37	71.2%	0	-	H28年度より学部等同窓会会費は入学時に徴収せず、別途徴収		
拓水会	環境理工学部 環境管理工学科	42	34	34	81.0%	0	-	学部等同窓会会費は入学時に徴収せず、卒業時に徴収		
環境物質工学科同窓会	環境理工学部 環境物質工学科	42	28	28	66.7%	28	66.7%			
農学部同窓会	農学部	123	83	83	67.5%	83	67.5%			
マッチングプログラム コース同窓会	マッチングプログラム コース		0	0	-		-	現在、学部入学生を募集していない		
-	グローバル・ディス カバリー・プログラ ム	32	19	19	59.4%	0	-	学部等同窓会会費は未定		
合計		2,307	1,648	1,648	71.4%	1,558	67.5%			

※上記数値は、修正が入る可能性があります。

岡山大学Alumni(全学同窓会)および各学部等同窓会 会費納入状況一覧

平成30年度学部入学生																						
同窓会名	学部・学科等名	H30.4.1現在		H30.4.30現在						H30.10.1現在		H31.4.30現在						備考				
		入学者数		納入件数		Alumniへの振替件数		Alumni会費納入率	学部等同窓会への振替件数		学部等同窓会費納入率	入学者数		納入件数		Alumniへの振替件数			Alumni会費納入率	学部等同窓会への振替件数		学部等同窓会費納入率
法文経学部同窓会	文学部	176		120		120		63.3%	106		63.3%	176		128		128		67.2%	128		67.2%	
	法学部	232	659	153	417	153	417		158	417		232	659	162	443	162	443		162	443		
	経済学部	251		144		144			153			251		153		153			153			
教育学部同窓会	教育学部	277		190		190		68.6%	190		68.6%	277		197		197		71.1%	197		71.1%	
理学部同窓会	理学部	171		113		113		66.1%	113		66.1%	170		116		116		67.8%	116		67.8%	
鶴翔会	医学部医学科	117		103		103		88.0%	103		88.0%	117		104		104		88.9%	104		88.9%	
ときわ会	医学部保健学科 看護学専攻	80		62		62		77.5%	62		77.5%	80		64		64		80.0%	64		80.0%	
ほおゆう	医学部保健学科 放射線技術科学専攻	42		34		34		81.0%	34		81.0%	42		36		36		85.7%	36		85.7%	
あらたま会	医学部保健学科 検査技術科学専攻	45		44		44		97.8%	44		97.8%	45		40		40		88.9%	40		88.9%	
助産師同窓会	-			0		0		-			-							-			-	現在、学部入学生を募集していない
歯学部同窓会	歯学部	53		46		46		86.8%	46		86.8%	53		50		50		94.3%	50		94.3%	H27年度から学部等同窓会費を入学時に徴収
薬友会	薬学部	82		71		71		86.6%	71		86.6%	82		72		72		87.8%	72		87.8%	
工学部同窓会	工学部	507		371		371		73.2%	371		73.2%	507		386		386		76.1%	386		76.1%	
環境数理学科同窓会	環境理工学部 環境数理学科	19		17		17		89.5%	17		89.5%	19		17		17		89.5%	17		89.5%	
環会	環境理工学部 環境デザイン工学科	52		39		39		75.0%			-	52		42		42		80.8%			-	H28年度より学部等同窓会会費は入学時に徴収せず、別途徴収
拓水会	環境理工学部 環境管理工学科	44		30		30		68.2%			-	44		33		33		75.0%			-	学部等同窓会会費は入学時に徴収せず、卒業時に徴収
環境物質工学科同窓会	環境理工学部 環境物質工学科	41		33		33		80.5%	33		80.5%	41		35		35		85.4%	35		85.4%	
農学部同窓会	農学部	125		90		90		72.0%	91		72.8%	125		96		96		76.8%	96		76.8%	
マッチングプログラム コース同窓会	マッチングプログラム コース							-			-							-			-	学部等同窓会会費は入学時に徴収せず、卒業時に徴収
-	グローバル・ディス カバリー・プログラ ム	31		24		24		77.4%			-	55		25		25		45.5%			-	
合計		2,345		1,684		1,684		71.8%	1,592		67.9%	2,368		1,756		1,756		74.9%	1,656		69.9%	

※上記数値は、修正が入る可能性があります。

## 平成30年度岡山大学学都基金収支報告

平成31年3月31日現在

収 入	
区分	金額(円)
前年度からの繰越	138,698,713
1 寄付金( (1)~(9) )	503,232,039
(1)一般(企業・団体等) 44件	22,001,844
(2)一般(個人) 0件	0
(3)卒業生 189件	478,915,296
(4)卒業生の家族 4件	260,000
(5)在学生 2件	10,000
(6)在学生の家族 0件	0
(7)学内教職員 32件	1,205,000
(8)教職員OB 8件	137,000
(9)その他 159件	702,899
2 預金利息	95
年度収入計(1+2)	503,232,134
合計【A】	641,930,847

支 出	
区分	金額(円)
1 事業( (1)~(6) )	8,642,438
(1)地域振興・イノベーション創出支援事業	541,552
(2)教育活動支援事業	3,043,545
(3)研究活動支援事業	1,266,824
(4)修学支援事業	2,143,200
(5)SDGs推進事業	0
(6)その他の事業	1,647,317
2 冠基金	9,115,424
(1)金光基金	9,115,424
年度支出計(1+2)【B】	17,757,862
次年度への繰越【A-B】	624,172,985
合計	641,930,847

## (参考)

## 累計寄付実績

寄付金( (1)~(9) )	658,601,968
(1)一般(企業・団体等) 115件	118,672,911
(2)一般(個人) 7件	615,000
(3)卒業生 481件	520,714,000
(4)卒業生の家族 7件	320,000
(5)在学生 3件	15,000
(6)在学生の家族 12件	110,000
(7)学内教職員 209件	16,545,000
(8)教職員OB 20件	560,000
(9)その他 204件	1,050,057



【平成30年度学都基金決算報告】

単位：円

事業テーマ	実施事業名	配分部局等	H30年度配分額	H30年度執行額	執行残額	執行概要	備考
地域振興・イノベーション創出支援事業	イノベーション創出のための産学共同研究強化の支援(マッチング事業)	研究推進産学官連携機構	500,000	41,552	458,448	印刷費、輸送費	(注1)
	研究成果が社会貢献に繋がるイノベーション創出課題(企業からの提案)に対する事業支援	農学部(資源管理学)	500,000	500,000	0	調査旅費(倉敷市、総社市、加古川市、鳥取市、静岡市、中国等)、印刷製本費、備品・消耗品費等	
教育活動支援事業	グローバル人材育成特別コース奨学一時金	小計	1,000,000	541,552	458,448		
	グローバル人材育成特別コース奨学一時金	グローバル人材育成院	2,000,000	1,810,000	190,000	奨学金(3万円×21人、5万円×18人、8万円×1人、10万円×2人)	(注2)
	Co-opプログラム	地域総合研究センター	500,000	500,000	0	留学生渡航旅費、留学生宿泊費等	
	留学生向け日本の自然および文化体験(留学生支援事業)	L-café	800,000	733,545	66,455	国内旅費(バス借上げ等)、施設入館料等	(注3)
研究活動支援事業	若手研究者海外渡航支援	小計	3,300,000	3,043,545	256,455		
	若手研究者海外渡航支援	戦略的プログラム支援ユニット	500,000	266,824	233,176	若手研究者海外派遣旅費	(注4)
	女性研究者支援	ダイバーシティ推進本部	1,000,000	1,000,000	0	女性教員支援助成金(マネジメント向上支援型、国際学会発表型、他機関訪問型)	
	女性研究者支援	小計	1,500,000	1,266,824	233,176		
修学支援事業	授業料免除	学務部	2,143,200	2,143,200	0	授業料免除16人(半額免除)	
	授業料免除	小計	2,143,200	2,143,200	0		
SDGs推進事業	SDGs推進に資する教育プログラム、研究プロジェクト、社会貢献活動への支援等	全学	500,000	0	500,000		(注5)
	SDGs推進に資する教育プログラム、研究プロジェクト、社会貢献活動への支援等	小計	500,000	0	500,000		
上記以外の事業	学都基金募金事業	学都基金事務局	1,700,000	1,647,317	52,683	広告宣伝費(パンフレット、銘板プレート作成等)、手数料等、会議費、消耗品費	(注6)
	学都基金募金事業	小計	1,700,000	1,647,317	52,683		
合 計			10,143,200	8,642,438	1,500,762		

冠基金	実施事業名	配分部局等	H30年度配分額	H30年度執行額	差額	執行概要	備考
金光基金	金光基金顕彰事業	本部	5,000,000	4,355,424	644,576	第1回金光功労賞顕彰金、第1回金光賞顕彰金、消耗品費等	(注7)
	グローバル・ディスカバリー・プログラム奨学金(留学生奨学金)	グローバル・ディスカバリー・プログラム	4,800,000	4,760,000	40,000	奨学生10人×月額40,000円×11か月+奨学生9人×月額40,000円×1か月	(注8)
合 計			9,800,000	9,115,424	684,576		

○ 配分額と執行額の差異について

- (注1) イノベーション創出のための産学共同研究強化の支援(マッチング事業)については、学内施設使用に伴う会場借料の削減をはじめとした経費節減により、当初計画から残額が生じた。
- (注2) グローバル人材育成特別コース奨学一時金については、募集時期の見直しに伴い応募者数が減少したため、当初計画から残額が生じた。
- (注3) 留学生向け日本の自然および文化体験(留学生支援事業)については、経費節減等により、当初計画から残額が生じた。
- (注4) 若手研究者海外渡航支援については、渡航期間が予定より短期間となったこと等の事情により、当初計画から残額が生じた。
- (注5) SDGs推進に資する教育プログラム、研究プロジェクト、社会貢献活動への支援等については、運営費交付金や補助金により執行が可能となったため、執行額が0円となった。
- (注6) 学都基金募金事業については、経費節減等により、当初計画から残額が生じた。
- (注7) 金光基金顕彰事業については、経費節減等により、当初計画から残額が生じた。
- (注8) グローバル・ディスプレイ・プログラム奨学金(留学生奨学金)については、支給対象者(1名)に休学による支給停止期間(1か月)があったことから、当初計画から残額が生じた。